

道具は身体の延長であり、人は道具的存在である。

ホ モ マ テ リ ア ル
Homo material
——人と民具と暮らしの国際比較——

Homo material: An international comparison of humans, utensils and ways of life

■日時 2016年2月20日(土) 10:00-17:50

■会場 神奈川大学横浜キャンパス 24号館 105教室

■プログラム

総合司会 小熊 誠(神奈川大学 国際常民文化研究機構運営副委員長)

[開会挨拶]

田上 繁(神奈川大学 国際常民文化研究機構運営委員長)

[趣旨説明]

佐野 賢治(神奈川大学日本常民文化研究所所員)

[基調講演]

神野 善治(武蔵野美術大学教授)

「民具」の形態学 ——伝統のカタチをいかに解読するか——」

[パネルディスカッション]

ジョセフ・キブルツ(フランス・国立科学研究所主任研究員)

「お札(ふだ)に読める民間信仰 ——柴又帝釈天をめぐる——」

孟 凡行(中国・天津工業大学芸術と服装学院副教授)

「民具の性質と文化構造 ——中国貴州省六枝ミャオ族の民具研究を例として——」

鄭 然鶴(韓国・国立民俗博物館学芸研究官)

「漁法・製塩技術からみた漁村生活」

山田 昌久(首都大学東京教授)

「道具と資源環境 ——運用技術・道具名称・交渉環境を探る——」

眞島 俊一(TEM研究所所長)

「現代の日常生活行動のパターンの調査報告

——その相関関係の4つの要素、道具、技術、環境、人間から——」

[総合討論]

コメンテーター：李 惠燕(韓国・木浦大学校)

登壇者全員

[閉会挨拶]

小熊 誠